

## 令和2年度自殺対策に関する出前講座実施結果について

実施機関	回数		受講者総数 (人)	研修効果（アンケート結果） ※ 回収分のみ合計 (人)	
神奈川県	小学校	5回	508人	非常に参考になった	212
	中学校	4回		やや参考になった	76
	中等教育学校	0回		ほとんど参考にならなかった	3
	高等学校	3回		全く参考にならなかった	0
	特別支援学校	1回		無回答	18
	県立学校長会	0回			
	計	13回			
横浜市	小学校	0回		非常に参考になった	
	中学校	0回		やや参考になった	
	中等教育学校	0回		ほとんど参考にならなかった	
	高等学校	0回		全く参考にならなかった	
	特別支援学校	0回		無回答	
	県立学校長会	0回			
	計	0回			
川崎市	小学校	0回	337人	非常に参考になった	10
	中学校	0回		やや参考になった	11
	中等教育学校	0回		ほとんど参考にならなかった	1
	高等学校	2回		全く参考にならなかった	0
	特別支援学校	0回		無回答	1
	県立学校長会	0回			
	計	2回			
相模原市	小学校	1回	797人	非常に参考になった	25
	中学校	2回		やや参考になった	12
	中等教育学校	0回		ほとんど参考にならなかった	1
	高等学校	0回		全く参考にならなかった	0
	特別支援学校	0回		無回答	5
	県立学校長会	0回			
	計	3回			
合計	18回				

令和2年度 自殺対策に関する出前講座実施結果

資料6

実施機関	日時・場所	受講者 (依頼元)	受講人数 (実績)	テーマ	講師	アンケート結果 (様式2、3)																				
						講座の効果 (主催者評価) ※様式2	回収数 (回収率)	受講者年代 ※様式3 Q1	受講者性別 ※様式3 Q2	受講者役割内訳 ※様式3 Q3	自殺研修 参加の有無 ※様式3 Q4	自殺研修 参加の回数 ※様式3 Q5	自殺に関する 知識 ※様式3 Q6	研修受講後の 知識の向上 ※様式3 Q7	研修の効果 (研修は参考になったか) ※様式3 Q8	今後についての 学習意識 ※様式3 Q9	研修に関する御意見・感想 (抜粋) ※様式3 Q10									
神奈川県	7月29日 (水) 14:50~ 16:50 厚木市立清水小学校	教職員	40名	家庭に問題愛着障害のある子供への関わり方	株式会社つるがみねグループ 鶴ヶ峰心理グループ 代表取締役 ヴィヒャルト千佳氏 (公認心理師)	ねらい通りの効果が認められた	教職員 30名 (75%)	20代 30代 40代 50代 60代以上 無回答	12名 6名 6名 6名 0名 0名	男性 女性 無回答	8名 22名 0名	学級担任 児童生徒指導担当 教育相談担当 学年主任 養護教諭 校長 副校長 教頭 その他 無回答 *重複回答あり	28名 2名 0名 4名 1名 0名 0名 0名 0名 0名	ある ない 無回答	8名 22名 0名	1回 2回 3回以上 分からない 無回答	4名 2名 2名 0名 0名	十分にある 少しある やや不足 全く不足 無回答	0名 7名 13名 10名 0名	非常に増えた 少し増えた 変わらなかった 無回答	14名 16名 0名 0名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど参考にならなかった 全く参考にならなかった 無回答	15名 13名 0名 0名 2名	とても必要である やや必要である ほとんど必要ない 全く必要ない 無回答	13名 16名 0名 0名 1名	・小学生の時から周りの人に相談できる環境を作っておく事の大切さをとても感じました。そのためにも学校で相談できる場所を作っていく事が教員の役目だと思いました。 ・小学校の教諭として、どう関わっていけばよいのかヒントをたくさんいただきました。子どもから出されるサインに対応していきたい。 ・たくさんの事例を挙げながらお話をしていただけだったので、とても分かりやすかったです。 ・愛着障害が今すぐ影響しなくても、これからの自殺の要因になり得ると、初めて知りました。自分達の関わり方が助けになるかもしれないという事に自分自身の責任とやりがいをさらに感じました。 ・神奈川県における死因の年代別で多いものは自殺であるということに驚きました。子どもへの声かけ等気をつけていきたいと思いました。 ・自殺予防のためのお話はなかなか聞く機会が少ないので、勉強になりました。
神奈川県	8月25日 (火) 14:00~ 15:30 南足柄市立岡本中学校	教職員	19名	自殺対策の現状を知ること、今後の対策や予防について考える	株式会社つるがみねグループ 鶴ヶ峰心理グループ 代表取締役 ヴィヒャルト千佳氏 (公認心理師)	ねらい通りの効果が認められた	教職員 19名 (100%)	20代 30代 40代 50代 60代以上 無回答	4名 8名 4名 3名 0名 0名	男性 女性 無回答	9名 10名 0名	学級担任 児童生徒指導担当 教育相談担当 学年主任 養護教諭 校長 副校長 教頭 その他 無回答	10名 0名 0名 3名 0名 1名 0名 0名 3名 2名	ある ない 無回答	11名 8名 0名	1回 2回 3回以上 分からない 無回答	5名 4名 0名 2名 8名	十分にある 少しある やや不足 全く不足 無回答	0名 7名 10名 2名 0名	非常に増えた 少し増えた 変わらなかった 無回答	11名 7名 0名 1名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど参考にならなかった 全く参考にならなかった 無回答	16名 3名 0名 0名 0名	とても必要である やや必要である ほとんど必要ない 全く必要ない 無回答	16名 3名 0名 0名 0名	・日本の自殺の割合がこれほどだとは知らなかったです。生徒ひとりひとりの状況と家庭環境など見極めながら生徒と関わりたいです。 ・子どもが希死念慮に至りやすい要因を確認し、具体的な例を示していただいたので、今後生徒の様子の把握や対応をしていく場合、意識していこうと思いました。 ・はつきり聞く、具体的な声かけなど非常に参考になりました。 ・支援を一定のペースで、適切な距離を保ちながら継続していくことがとても大切だとわかった。 ・TALKの原則はとても参考になった。 ・心に悩みを抱えている子どもがいる限り、私たちが学ばなければならぬと思います。 ・今年は生徒もストレスや不安を感じる事が多いと思うので、その時々に応じた対応が必要だと思う。 ・自殺対策や自殺に結びつく発達障害の課題について理解を深めることができました。ありがとうございました。 ・心に余裕がない子どもが多いので、まず、そういう生徒の手助けが出来るようにしたい。また、そういった親が多いかもしれないので、対応を考えていきたい。
神奈川県	11月6日(金) 15:15~ 16:30 神奈川県立上矢部高校	教職員	55名	自殺対策	株式会社つるがみねグループ 鶴ヶ峰心理グループ 代表取締役 ヴィヒャルト千佳氏 (公認心理師)	ねらい通りの効果が認められた	43名 (78%)	20代 30代 40代 50代 60代以上 無回答	5名 8名 6名 15名 8名 1名	男性 女性 無回答	28名 14名 1名	学級担任 児童生徒指導担当 教育相談担当 学年主任 養護教諭 校長 副校長 教頭 その他 無回答 (重複回答あり)	18名 0名 3名 2名 1名 1名 1名 1名 0名 16名 3名	ある ない 無回答	20名 23名 0名	1回 2回 3回以上 分からない 無回答	9名 3名 6名 2名 0名	十分にある 少しある やや不足 全く不足 無回答	0名 15名 19名 8名 1名	非常に増えた 少し増えた 変わらなかった 無回答	14名 24名 1名 4名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど参考にならなかった 全く参考にならなかった 無回答	25名 9名 2名 0名 7名	とても必要である やや必要である ほとんど必要ない 全く必要ない 無回答	25名 10名 1名 0名 7名	・対人での交流をはかることが難しい状況で経済不安や健康不安など生活内ストレスが増えている。子どもたちの声をひろい上げることが重要なのだと感じました。 ・希死念慮を持つ生徒の背景や対応の仕方がとても参考になった。 ・自殺の危険因子、注意すべき生徒、希死念慮のサインなど、具体的な例を見られたことが参考になりました。 ・発達障害が軽度な方が生きづらい…はとてもしっくりきました。支援が手薄で困っている子どもを多く見ます。自殺の背景にある問題が根深いのだと再確認しました。 ・思いあたる生徒の顔が何人もうかんで、辛くなりました。ささいなサインも見逃さないでいこうと思います。 ・「卒業まで継続可能なサービス・質」はとても印象に残りました。先生によって対応がちがうことはよくありますが、学年、学校を通しての共通する質を保つ。このための情報共有やコミュニケーションはさらに意識すべきだと感じました。 ・自殺のアンテナを見逃さないというのは、非常に難しいことだと感じた。シェアリングをどこまでするか自分だけで判断しないことが大切だと改めて思いました。

実施機関	日時・場所	受講者 (依頼元)	受講人数 (実績)	テーマ	講師	アンケート結果(様式2、3)																						
						講座の効果 (主催者評価) ※様式2	回収数 (回収率)	受講者年代 ※様式3 Q1	受講者性別 ※様式3 Q2	受講者役割内訳 ※様式3 Q3	自殺研修 参加の有無 ※様式3 Q4	自殺研修 参加の回数 ※様式3 Q5	自殺に関する 知識 ※様式3 Q6	研修受講後の 知識の向上 ※様式3 Q7	研修の効果 (研修は参考になったか) ※様式3 Q8	今後についての 学習意識 ※様式3 Q9	研修に関する御意見・感想 (抜粋) ※様式3 Q10											
神奈川県	11月25日 (水) 15:30~ 16:45 厚木市立 毛利台小学 校	教員 保護者 地域の 方	26名	自殺対策 のために 個人がで きること	湘南精神保健福祉事務所 所長 長見 英知 氏 (精神保健福祉士)	ねらい通り の効果が認 められた	26名 (100%)	20代 30代 40代 50代 60代以上 無回答	8名 4名 5名 7名 1名 1名	男性 女性 無回 答	9名 17名 0名	学級担任 児童生徒指導担当 教育相談担当 学年主任 養護教諭 校長 副校長 教頭 その他 無回答 (複数回答あり)	17名 1名 1名 2名 1名 1名 0名 1名 5名 0名	ある ない 無回答	5名 21名 0名	1回 2回 3回以上 分からない 無回答	2名 2名 1名 0名 0名	十分にある 少しある やや不足 全く不足 無回答	0名 4名 11名 10名 1名	非常に増えた 少し増えた 変わらなかった 無回答	9名 17名 0名 0名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど 参考にならなかった 全く参考にならな かった 無回答	23名 3名 0名 0名 0名	とても必要である やや必要である ほとんど必要ない 全く必要ない 無回答	16名 10名 0名 0名 0名	・「つなぐ」方法として、単なるブローカリングだと、逆に電話をすることが苦になってしまいうこともあり、「リンケージ」として、つなげてあげる必要があると思いました。 ・どんな人が自殺しやすいのかも分かったし、どういった心持ちでどんな声かけをすれば良いか分かった。 ・声かけるだけで自殺を予防できるなら、まずはそこからやってみようと思いました。 ・どうもありがとうございました。学校保健委員会の内容として少し重いか、と今までは思っていました。今年度はコロナの関係で絶対必要だと感じてお願いをしました。小学校の保護者や教員にマッチした内容でわかりやすく、勉強になりました。 ・悩んでいる人は、話すだけでも整理ができるということ。話を聞いていきたいです。 ・「先生が普段している事の半歩先の事をするだけ」の言葉、少し心が軽くなりました。その分普段の見取りが十分にできていのか心配もわき、身のしるま思いもしました。本日はありがとうございました。 ・「死」について改めて考えました。自分の周りには「自殺」しそうな人に、すぐ対応していけそうなことがたくさんありました。実践してみます。 ・大変参考になる研修でした。まずは自分のことを大切に、周りの人を気にかけてくれるようになりたいと思います。		
神奈川県	12月8日(火) 15:00~ 16:30 茅ヶ崎市立 萩園中学校	教職員	15名	生きづら さを抱え る生徒へ の対応	株式会社つるがみね グループ 鶴ヶ峰心理グループ 代表取締役 ヴィヒャルト千佳こ氏 (公認心理師)	ねらい通り の効果が認 められた	15名 (100%)	20代 30代 40代 50代 60代以上 無回答	4名 4名 2名 4名 1名 0名	男性 女性 無回 答	10名 5名 0名	学級担任 児童生徒指導担当 教育相談担当 学年主任 養護教諭 校長 副校長 教頭 その他 無回答	7名 1名 1名 2名 1名 1名 0名 1名 1名 0名	ある ない 無回答	3名 12名 0名	1回 2回 3回以上 分からない 無回答	2名 1名 0名 0名 0名	十分にある 少しある やや不足 全く不足 無回答	0名 4名 6名 5名 0名	非常に増えた 少し増えた 変わらなかった 無回答	10名 4名 0名 1名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど 参考にならなかった 全く参考にならな かった 無回答	12名 3名 0名 0名 0名	とても必要である やや必要である ほとんど必要ない 全く必要ない 無回答	13名 2名 0名 0名 0名	・先生のさっぱりとして、そして力強い講演、とても勉強になりました。保護者に聞かせたいことが多くありました。大変ありがとうございました。 ・教科に関わる声かけでよい、という話がとてもふにおちました。大丈夫?という声かけの無力さを感じていたので。これは中学教員の強みだと思いました。 ・非常に参考になりました。子ども達のサインを見逃さないよう心がけたいです。 ・学校だけでは限界があると感じた。生徒と向き合う時間が足りない。 ・教員として、ほめることの大切さ、距離をとりながら向き合っていくこと。保護者や教員との情報の共有化など、とても大事な基本を確認できました。このような研修は多く受けていきたいです。 ・期待していた以上の内容で、本当に有意義な時間でした。まるで、一人一人の困難を抱えている生徒のケースを事例にお伝えしたかのような、求めている話題ばかりでした。 ・死にたいと言う子、自傷行為の子、どんな接し方、どんな言葉がけをする、まわりとどうつなぐ、などを根拠をもとにイメージできた。		
神奈川県	12月21日 (月) 13:40~ 14:40 茅ヶ崎市立 萩園中学校	生徒 (中学1 年生)	153名	こころの 変化への 気づき ~自分を 知ろう~	株式会社つるがみね グループ 鶴ヶ峰心理グループ 代表取締役 ヴィヒャルト千佳こ氏 (公認心理師)	ねらい通り の効果が認 められた	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	*生徒向けの講座のため、出前講座のアンケートは実施していません。学校が生徒の状況を把握するために作成したアンケートには、次のような肯定的な感想が多く記載されていました。  ・よくわかった ・役に立つ話だった ・今後のためになる ・とても感動しました、自分が悩んでいる事が軽くなったような気がします ・自分の中でモヤモヤしていた気持ちも少しスッキリできたし、他の人とのつきあい方も再確認でき、とても大切に勉強になる時間でした
神奈川県	12月15日 (火) 15:30~ 16:50 神奈川県立 寒川高等学 校	教職員	30名	自傷、希 死念慮、 「多重人 格」が見 られる生 徒にどう 対応する か	株式会社つるがみね グループ 鶴ヶ峰心理グループ 代表取締役 ヴィヒャルト千佳こ氏 (公認心理師)	ねらい通り の効果が認 められた	23名 (76%)	20代 30代 40代 50代 60代以上 無回答	6名 4名 5名 6名 2名 0名	男性 女性 無回 答	16名 7名 0名	学級担任 児童生徒指導担当 教育相談担当 学年主任 養護教諭 校長 副校長 教頭 その他 無回答 ※複数回答あり	10名 2名 3名 1名 2名 0名 1名 1名 3名 1名	ある ない 無回答	7名 16名 0名	1回 2回 3回以上 分からない 無回答	2名 3名 1名 1名 0名	十分にある 少しある やや不足 全く不足 無回答	0名 6名 8名 9名 0名	非常に増えた 少し増えた 変わらなかった 無回答	17名 5名 1名 0名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど 参考にならなかつ た 全く参考にならな かった 無回答	16名 4名 0名 0名 3名	とても必要である やや必要である ほとんど必要ない 全く必要ない 無回答	18名 2名 0名 0名 3名	・明確な表現かつ学校現場の状況を熟知されたうえのアドバイスでたいへん有難かったです。またお話しを伺いたいです。担任の笑いが見られるような研修はじめてでした。 ・話の内容がとても興味深く、今後の生徒対応に生かせる内容でした。 ・本校の生徒に多く見受けられる特徴にポイントを押さえて講義していただいたので、各々の子どもの顔を思い浮かべながら話を聞けました。学校における対応で困り感のある時期にタイミングよく研修を開催していただいた為、本日の研修で得た知識を職員間で共有し、今後の生徒支援に活かしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。 ・ヴィヒャルト先生のユーモアをまじえた講演がとても興味深く、時間が短く感じられました。もっと深めたお話を伺いたかったです。 ・発達障害、LGBT、愛着障害等に対するの支援方法、共感するポイント、言葉のかけ方、言っではいけないことなどについて丁寧に教えていただき、大変参考になりました。 ・発達障害、愛着障害と自殺とのつながりについて、LGBTと自殺について知識が増えた。		

実施機関	日時・場所	受講者 (依頼 元)	受講人 数 (実 績)	テーマ	講師	アンケート結果 (様式2、3)																				
						講座の効果 (主催者評 価) ※様式2	回収数 (回収 率)	受講者年代 ※様式3 Q1	受講者性別 ※様式3 Q2	受講者役割内訳 ※様式3 Q3	自殺研修 参加の有無 ※様式3 Q4	自殺研修 参加の回数 ※様式3 Q5	自殺に関する 知識 ※様式3 Q6	研修受講後の 知識の向上 ※様式3 Q7	研修の効果 (研修は参考になったか) ※様式3 Q8	今後についての 学習意識 ※様式3 Q9	研修に関する御意見・感想 (抜粋) ※様式3 Q10									
神奈川県	1月6日(水) 14:00~ 15:15 平塚市立 なでしこ小 学校	教職員	15名	自殺対策 のために 個人がで きること	湘南精神保健福祉 事務所 所長 長見 英知 氏 (精神保健福祉士)	ねらい通り の効果がや や認められ た	15名 (100%)	20代 30代 40代 50代 60代以上 無回答	4名 4名 3名 3名 1名 0名	男性 女性 無回 答	4名 11名 0名	学級担任 児童生徒指導担当 教育相談担当 学年主任 養護教諭 校長 副校長 教頭 その他 無回答 ※複数回答あり	12名 0名 1名 3名 1名 1名 0名 0名 0名	ある ない 無回答	3名 12名 0名	1回 2回 3回以上 分からない 無回答	2名 0名 0名 1名 0名	十分にある 少しある やや不足 全く不足 無回答	0名 0名 1名 7名 7名 0名	非常に増えた 少し増えた 変わらなかった 無回答	12名 3名 0名 0名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど 参考にならなかった 全く参考になら なかった 無回答	14名 1名 0名 0名 0名 0名	とても必要である やや必要である ほとんど必要ない 全く必要ない 無回答	13名 2名 0名 0名 0名	・リストカットしている子が目立とうと思っているわけではないことや、死にたいって思っている人の言葉の重みを改めて知りました。教師として元気であるのはもちろん、ゲートキーパーになりたいと思いました。 ・できる事をできる範囲でやればいいということ。また、相談機関につなぐには、自分がその相談機関をいくつか知っておく必要を感じました。 ・パワーポイントでいうところの「自殺学からみた自殺のプロセス」や「対応のチェックポイント」の部分で特に自殺のリスクを本人にも確認していくことについて、目から鱗でした。 ・声をかけるだけで予防の行動になること。本人が困っていることにだけ注目して話をひき出すこと。 ・自殺願望がある人のサインを見逃さず、ちょっとした心がけや声かけて防げるのだということ。すごく重く考えていたので、参考になった。 ・地域のつながりが弱くなっていることが、自死の増加につながっていると感じた。地域行事の大切さをいろいろな視点から啓発していくことが大切だと思った。 ・子どもから、死のうか考えたとき相談を受けたとき、どのように対処したらよいか分からなくて困ったときがある。今日の研修を受けて、より適切な対応を学ぶことができたので、更に児童に寄り添えるような教諭になれるよう学びたいと思った。
神奈川県	1月8日(金) 16:00~ 17:00 県立横浜緑 ヶ丘高等学 校	教職員	51名	思春期に 起こりや すいメン タル不調 とその対 応	株式会社つるがみね グループ 鶴ヶ峰心理グループ 代表取締役 ヴィヒャルト千佳こ氏 (公認心理師)	ねらい通り の効果が認 められた	42名 (82%)	20代 30代 40代 50代 60代以上 無回答	12名 9名 3名 10名 7名 1名	男性 女性 無回 答	22名 19名 1名	学級担任 児童生徒指導担当 教育相談担当 学年主任 養護教諭 校長 副校長 教頭 その他 無回答 ※複数回答あり	14名 2名 4名 0名 1名 1名 0名 1名 20名 1名	ある ない 無回答	16名 26名 0名	1回 2回 3回以上 分からない 無回答	6名 3名 5名 2名 0名	十分にある 少しある やや不足 全く不足 無回答	2名 18名 13名 8名 1名	非常に増えた 少し増えた 変わらなかった 無回答	20名 18名 4名 0名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど 参考にならなかった 全く参考になら なかった 無回答	24名 14名 0名 0名 4名	とても必要である やや必要である ほとんど必要ない 全く必要ない 無回答	25名 11名 1名 0名 5名	・具体的な体験談をたくさん聞いて参考になりました。 ・希死念慮の発生時期や自死直前でもちよっとした声かけで救えること。 ・生徒への声かけの仕方、対応の際の心がけなど、参考になりました。 ・卒業まで関わり続けることが必要なことはよくわかるが、教員に大きな負担を強いることにならないよう、外部の助力を得ることも大切だと思った。 ・やはり生徒には嫌な顔をされても関わり続けることが大切であること。 ・心をかけるということの大切さを感じた。 ・どういった行動をする生徒にどのように対応すればよいのか、改めて認識できたことが多かった。 ・まずは傾聴が大切であるということ。 ・コロナの影響により、自殺者が増えたと聞いていました。今回、とても参考になりました。
神奈川県	1月27日(水) 15:00~ 16:30 横須賀市立 追浜小学 校	教職員	12名	家庭生 活の問題 親子関係 の問題	株式会社つるがみね グループ 鶴ヶ峰心理グループ 代表取締役 ヴィヒャルト千佳こ氏 (公認心理師)	ねらい通り の効果が認 められた	12名 (100%)	20代 30代 40代 50代 60代以上 無回答	2名 2名 6名 1名 1名 0名	男性 女性 無回 答	4名 8名 0名	学級担任 児童生徒指導担当 教育相談担当 学年主任 養護教諭 校長 副校長 教頭 その他 無回答 ※複数回答あり	7名 1名 0名 0名 1名 1名 0名 1名 3名 0名	ある ない 無回答	3名 9名 0名	1回 2回 3回以上 分からない 無回答	1名 0名 2名 0名 0名	十分にある 少しある やや不足 全く不足 無回答	0名 2名 6名 4名 0名	非常に増えた 少し増えた 変わらなかった 無回答	8名 3名 1名 0名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど 参考にならなかった 全く参考になら なかった 無回答	10名 1名 1名 0名 0名	とても必要である やや必要である ほとんど必要ない 全く必要ない 無回答	9名 3名 0名 0名 0名	・卒業まで同じレベルで関わり続けられるようにすることが大切で、組織の一員として人が変わっても同じようにできる関わりをしていかなければいけないところが、参考になりました。 ・様々な状況に対して、適切に対応、ベストでなくてもベターな働きかけができるよう、ひきだしを多くしておきたいと考える。 ・子どもの小さな変化(サイン)に気付くことを、より意識していきたいです。 ・たくさんの対応について具体的に聞くことができたが、まだまだ本当の所は分かっていないので、何度でもお話をうかがいたいと思いました。対応のマニュアルのようかかうのではなく、大切なことは何かをつかむように聞きたいです。ありがとうございます。 (対応のマニュアル)→若い方がこうでなければならぬというように聞いてしまった人もいるようなので、そこが心配でもあります。 ・自殺について考えること、かかわる機会がほとんどなかったので、本日の研修全てが勉強になりました。「なるほど! そうなのか。」と思うことがばかりでした。よき相談者がいることが一番大切だということが心に残りました。子どもにとっていい相談者になれるよう、努力していこうと思いました。 ・小学校の教員ができること。しっかり話を聞いて、受け止めてあげることが、将来につながることを実行しようと思います。

実施機関	日時・場所	受講者 (依頼元)	受講人数 (実績)	テーマ	講師	アンケート結果(様式2、3)																				
						講座の効果 (主催者評価) ※様式2	回収数 (回収率)	受講者年代 ※様式3 Q1	受講者性別 ※様式3 Q2	受講者役割内訳 ※様式3 Q3	自殺研修 参加の有無 ※様式3 Q4	自殺研修 参加の回数 ※様式3 Q5	自殺に関する 知識 ※様式3 Q6	研修受講後の 知識の向上 ※様式3 Q7	研修の効果 (研修は参考になったか) ※様式3 Q8	今後についての 学習意識 ※様式3 Q9	研修に関する御意見・感想 (抜粋) ※様式3 Q10									
神奈川県	2月4日(木) 14:50~ 16:45 逗子市立 久木中学校	教職員	25名	自殺の現状、ゲートキーパーについての説明・自傷行為をする生徒、家庭に問題のある生徒への関わり方	株式会社つるがみねグループ 鶴ヶ峰心理グループ 代表取締役 ヴィヒャルト千佳氏 (公認心理師)	ねらい通りの効果が認められた	25名 (100%)	20代 30代 40代 50代 60代以上 無回答	7名 7名 3名 6名 2名 0名	男性 女性 無回答	17名 8名 0名	学級担任 児童生徒指導担当 教育相談担当 学年主任 養護教諭 校長 副校長 教頭 その他 無回答	11名 0名 1名 3名 1名 0名 0名 1名 8名 0名	ある ない 無回答	10名 15名 0名	1回 2回 3回以上 分からない 無回答	6名 1名 1名 2名 0名	十分にある 少しある やや不足 全く不足 無回答	0名 8名 12名 4名 1名	非常に増えた 少し増えた 変わらなかった 無回答	15名 8名 0名 2名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど参考にならなかった 全く参考にならなかった 無回答	19名 5名 0名 0名 1名	とても必要である やや必要である ほとんど必要ない 全く必要ない 無回答	20名 4名 0名 0名 1名	・中学生の自殺原因の多くが学業不振や親子関係の不和であること。 ・子どもたちの出すサインを見逃さずに、見守っていくこと。 ・現在、生徒を見ていて、家庭の貧困を見抜きづらい。コロナ後の不況等で、より厳しい状況になると思われる。具体的なケアの方法を学んでいきたい。 ・組織として継続した関わりができる対応が大切というのをあらためて確認できて良かったです。スタンドプレーはダメという言葉がためになりました。 ・教師としてできることを分かりやすく伝えていただき、勉強になりました。教員が顧問をする部活では第三の居場所になりにくいと思うので、やはり部活動の外部化(地域化)が必要だなと思いました。 ・特性、キャッチ、緊急性のお話、再度確認することができました。聴き方、声の掛け方など実践していきたくと思いました。本日はありがとうございました。やる事がたくさんありパニックになりそうです。一人一人に目を配り、これからも生徒、教員、外部の方と関わりを持っていきたく思います。 ・リストカットについてぼんやりとしか分かっていなかったため、何たるかを知ることができました。 ・学校に生徒の居場所を作ることが非常に大切なことだとわかりました。生徒並びに保護者への声かけの仕方を考えていきたいです。
神奈川県	3月9日(火) 14:30~ 16:00 小田原市立 富水小学校	教職員	25名	家庭生活に問題のある児童への対応	株式会社つるがみねグループ 鶴ヶ峰心理グループ 代表取締役 ヴィヒャルト千佳氏 (公認心理師)	ねらい通りの効果が認められた	25名 (100%)	20代 30代 40代 50代 60代以上 無回答	7名 7名 6名 4名 1名 0名	男性 女性 無回答	9名 16名 0名	学級担任 児童生徒指導担当 教育相談担当 学年主任 養護教諭 校長 副校長 教頭 その他 無回答 (複数回答あり)	19名 0名 3名 3名 1名 1名 0名 1名 3名 0名	ある ない 無回答	7名 18名 0名	1回 2回 3回以上 分からない 無回答	5名 0名 1名 1名 0名	十分にある 少しある やや不足 全く不足 無回答	0名 6名 13名 4名 2名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど参考にならなかった 全く参考にならなかった 無回答	17名 7名 0名 1名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど参考にならなかった 全く参考にならなかった 無回答	22名 3名 0名 0名 0名	とても必要である やや必要である ほとんど必要ない 全く必要ない 無回答	19名 6名 0名 0名 0名	・ヴィヒャルト先生の具体的なお話に、とても共感することがあり、モヤモヤがなくなり、また自分にできることから子どもとかかわっていくと思いました。 ・自殺願望のある子どもの背景と心理状況、声のかけ方などがよくわかった。 ・自傷行為をする子を担任したことがあったので、その子の心が少し分かったと思う。今後の指導に生かしたいです。 ・自殺には愛着障害や発達障害が関わっていることがあると初めて知った。 ・教師の声かけを意識するだけで、自殺防止につながる事が分かり、自分の言動をふり返るいい機会になったと思う。 ・家庭生活に問題のある児童への具体的な声かけが、行動がよく分かりました。相手への寄りそい方に迷いそうになるとき、今日の話を思い出そうと思います。 ・自殺予防について学校でできること、やらなければいけないことを改めて確認することができたと思う。
神奈川県	3月24日(水) 14:00~ 16:30 県立横浜ひなたやま支援学校	教職員	42名	自殺対策のため個人がとるべき家庭と地域との連携の視点から考える	湘南精神保健福祉事務所 所長 長見 英知氏 (精神保健福祉士)	ねらい通りの効果が認められた	教職員 34名 (81%)	20代 30代 40代 50代 60代以上 無回答	6名 10名 10名 8名 0名 0名	男性 女性 無回答	12名 22名 0名	学級担任 児童生徒指導担当 教育相談担当 学年主任 養護教諭 校長 副校長 教頭 その他 無回答	17名 1名 2名 2名 1名 0名 0名 0名 0名 10名 1名	ある ない 無回答	17名 17名 0名	1回 2回 3回以上 分からない 無回答	8名 1名 4名 4名 0名	十分にある 少しある やや不足 全く不足 無回答	1名 12名 17名 4名 0名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど参考にならなかった 全く参考にならなかった 無回答	5名 16名 2名 1名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど参考にならなかった 全く参考にならなかった 無回答	16名 17名 0名 0名 1名	とても必要である やや必要である ほとんど必要ない 全く必要ない 無回答	19名 14名 0名 0名 1名	・自殺者が交通事故者より多いことや多くの方が精神疾患を持っている事、子供達の自殺動機が多くが家庭内の家族関係にあることなど、基本的知識が得られました。 ・先生のお話がとてもわかりやすくよかったです。 ・自殺対策としては何か特別な事は必要なく、自分自身のできることをやるのが大切と知りました。 ・ていねいに説明していただき、自殺の実態とゲートキーパー(それに関わる人)の心もちを知ることができました。 ・社会全体で支えて協力者を募っていくことで自殺を予防していくことができるということを学びました。 ・ストレングス視点で強みに注目していくと気持ちの持ち方も変わるということを理解できて良かったです。 ・自殺願望がある生徒には話を聞いてあげることが大切だと再認識致しました。 ・専門機関にきちんとつなぐことの大切さ、つないだら任せると、ということが大切だという言葉は気持ちよく感じました。

実施機関	日時・場所	受講者 (依頼元)	受講人数 (実績)	テーマ	講師	アンケート結果（様式2、3）																				
						講座の効果 (主催者評価) ※様式2	回収数 (回収率)	受講者年代 ※様式3 Q1	受講者性別 ※様式3 Q2	受講者役割内訳 ※様式3 Q3	自殺研修 参加の有無 ※様式3 Q4	自殺研修 参加の回数 ※様式3 Q5	自殺に関する 知識 ※様式3 Q6	研修受講後の 知識の向上 ※様式3 Q7	研修の効果 (研修は参考になったか) ※様式3 Q8	今後についての 学習意識 ※様式3 Q9	研修に関する御意見・感想 (抜粋) ※様式3 Q10									
川崎市	2021/12/7	川崎市立川崎高校	32人	気がか な生徒 への対 応	川崎市精神保健福祉センター 医師 石井 美緒	狙い通りの 効果がやや 認められた	教職員 23人 (71.9%)	20代 30代 40代 50代 60代以上 無回答	6人 5人 3人 7人 2人 0人	男性 女性 無回答	14人 9人 0人	学級担任 児童生徒指導担当 学年主任 教頭 その他 無回答	12人 1人 2人 1人 5人 3人	ある ない 無回答	11人 12人 0人	1回 2回 わからない	6人 4人 1人	十分に知識がある 少し知識がある やや知識が不足して いる まったく知識が不足 している 無回答	0人 4人 12人	非常に増えた 少し増えた 変わらなかった 無回答	6人 15人 1人 1人	非常に参考になった やや参考になった ほとんど参考になら なかった 全く参考にならない かった 無回答	10人 11人 1人 0人 1人	とても必要である やや必要である ほとんど必要はない 全く必要はない 無回答	18人 4人 0人 0人 1人	教育と精神保健のつながりを深くする方法について知りたい。 具体的な声掛けの仕方なども参考になった。
川崎市	2021/12/24	川崎市立川崎高校	305人	スト レス の上 手な 付き 合 い方	川崎市精神保健福祉センター 医師 石井 美緒	狙い通りの 効果がやや 認められた	かながわ自殺対策会議様式でのアンケートは実施しておりません。																			
相模原市	令和2年8月 20日(木) 10時~12時 市立由野台 中学校	市立由 野台中 学校教 職員	20名	自殺の現 状 思春期 の心の 発達と 学校対 応	精神保健福祉センター 職員 北里大学医学部 井上勝夫氏	ねらいど おりの 効果が 認めら れた	19枚 (95%)	20代 30代 40代 50代 60代 無回答	4名 4名 3名 7名 1名 0名	男性 女性	11名 8名	学級担任 生徒指導担当 教育相談担当 学年主任 養護教諭 校長 副校長 教頭 その他 無回答	11名 0名 1名 2名 1名 1名 1名 0名 2名 0名	ある ない 無回答	6名 13名 0名	1回 2回 3回以上 わからない 未記入	2名 3名 1名 0名 13名	十分ある 少しある やや不足 全く不足 無回答	0名 6名 10名 3名 0名	非常に増えた 少し増えた 変わらない 無回答	9名 9名 1名 0名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど参考になら ない 全く参考にならない 無回答	8名 7名 0名 0名 4名	とても必要である やや必要である ほとんど必要はない 全く必要はない 無回答	10名 4名 1名 0名 4名	・対応について具体的なイメージがつかまりました。 ・思春期で目立つ諸問題や学校対応のコツが今後の指導参考に なりました。 ・教員としての言葉、生徒への対応、考えさせられるばかりで ず。そんなことを考えるとつらくなる一方ですが、頑張りたい と思いました。
相模原市	令和2年8月 31日(月) 14時~15時 30分 市立九沢小 学校	市立九 沢小学 校教職 員	27名	自殺の現 状と小学 生の心 について	精神保健福祉センター 職員 北里大学医学部 神谷俊介氏	ねらいど おりの 効果が 認めら れた	24枚 (88%)	20代 30代 40代 50代 60代 無回答	8名 10名 3名 3名 0名	男性 女性	12名 12名	学級担任 生徒指導担当 教育相談担当 学年主任 養護教諭 校長 副校長 教頭 その他 無回答	19名 2名 0名 0名 1名 1名 0名 0名 1名 0名	ある ない 無回答	10名 14名 0名	1回 2回 3回以上 わからない 未記入	3名 1名 5名 1名 14名	十分ある 少しある やや不足 全く不足 無回答	0名 8名 14名 2名 0名	非常に増えた 少し増えた 変わらない 無回答	14名 10名 0名 0名	非常に参考になった やや参考になった ほとんど参考になら ない 全く参考にならない 無回答	17名 5名 1名 0名 1名	とても必要である やや必要である ほとんど必要はない 全く必要はない 無回答	22名 1名 0名 0名 1名	・若年層の自殺がとて多きことに驚きました。子どもの育っ てきた家庭背景、愛着形成、先天的なもの…様々なことを考え て対応することが大切だと改めて痛感しました。一人で抱え込 まず、みんなで協力して子供たちの教育に携わっていきいとい いなと思いました。 ・自傷行為等の児童に対しての声掛けや対応方法について大変 参考になりました。
相模原市	令和2年11月 13日(金) 14時35分~ 15時25分 市立小山中 学校	市立小 山中学 校生徒	750名	こころの クリア ファイル について 自分を、 仲間を大 事に生き る	精神保健福祉センター 職員 北里大学医学部 井上勝夫氏	ねらいど おりの 効果が 認めら れた	607枚 (80.9%)	—	—	—	—	【講演内容のわかりやすさ】 わかりやすい 383名 どちらでもない 177名 むずかしい 46名 無回答 1名	—	—	—	—	【講演内容は今後役に立ちそうか】 役立ちそう 502名 どちらでもない 97名 むずかしい 46名 無回答 1名	—	—	—	—	—	—	—	—	・先生の話がとて分かりやすかったので、今後活かしたいと 思いました。 ・すぐに自己肯定感を増やすことは難しいと思うけど、今日話 していたことを実際に取り組みたいと思います。 ・ストレスはストレスでも、良いストレスと悪いストレスがあ るんだなと思いました。